

平成30年度 放送大学岡山学習センター公開講座

《 第2回 》

日時 2019年1月12日(土) (開場 13:00)
13:30～15:00

場所 瀬戸内市民図書館 つどいのへや

講 演

「瀬戸内市の歴史と文化ー弘法寺脚供養を中心にー」

講師: 久野 修義先生(放送大学岡山学習センター客員教授)

瀬戸内市は 2004 年秋に牛窓町、邑久町、長船町が合併して誕生しましたが、各町それぞれ歴史的由緒の豊かなことは県下有数といえます。今回、その一端を、国庫補助事業調査が進む千手山弘法寺脚供養(ねりくよう)をとりあげてご紹介したいと思います。



★参加無料・申込不要・どなたでも参加していただけます★

久野 修義先生プロフィール

1952 年大阪市生まれ、京都大学で日本史を学び、大学院課程をおえて後、京都大学助手をつとめ、1986 年から岡山大学で教鞭をとる。2017 年 3 月に定年退職し、現在、放送大学客員教授。専門は日本中世史で、とくに中世寺院と社会との関係をテーマとし、地域史研究にも関心を寄せた。岡山県下の自治体史編纂などにも携わり、共編で『図説岡山県の歴史』『新修倉敷市史』『吉井町史』『牛窓町史』『長船町史』などがある。

主催 : 放送大学岡山学習センター 協力 : 瀬戸内市立図書館
お問い合わせ : 瀬戸内市民図書館もみわ広場 (0869)24-8900

